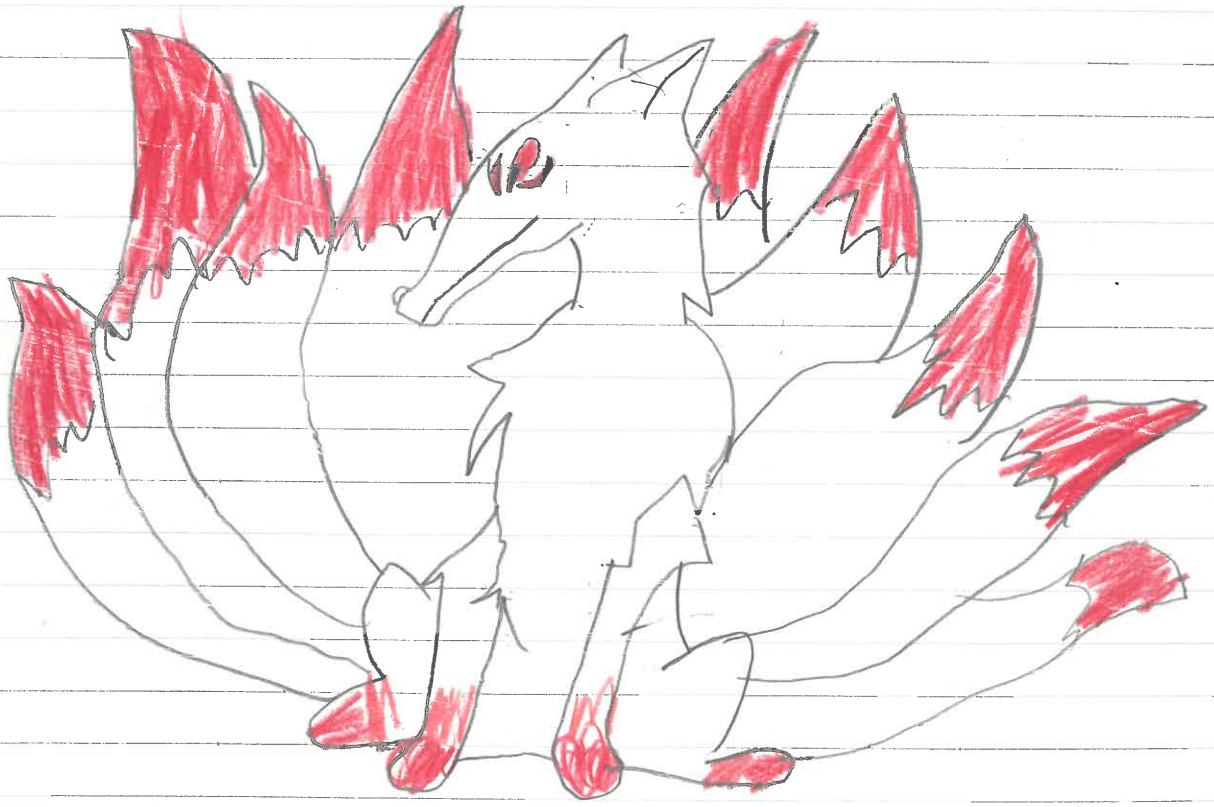
大すきなおうかりをしらべたよ



三年二くみ 田中つばさ

もくじ

・しらべようと思ったりゆう …… 1
・ようかいってなんだろう ……
・ゆうめいなようかいたち …… 2〜4
・日本三大あくようかい …… 4〜6
・えっ!?ようかいがグッズになる? …… 7〜9
・ぼくが思うカッコイイランキングベスト5 …… 9〜13
・四国のようかいでんせつ …… 14〜17
・四国にはきっねがいない!? …… 18
・かわいけんのようかい …… 19
・わかったこと・かんそう …… 20〜21

しらべようと思ったりゆう

しおくはようかいがすきでゲゲゲのきたろうやようかいしりもの
ちょうなどの本を読んでいます。
とくにカッコイイようかいがすきです。
おうかいの地の旅の本を読んでいたらさくしゃのうおれこ
きょうがしゅしがかんでいるのルルと同じでか
ようかいのでんせつがたくさんあることを知りました。
どんなでんせつか知りたいしもっとようかいのことを知りたいの
でしらべることにしました。

ようかいってなんだろう?

おそらくきなどがつきてあやしものの

わかったこと

ようかいということばは中国からきたものだけれど
こだいの日本ではばけものやのびょうきやふしぎな出来
事このようなことをようかいといっていました。
りゆうのわからないできごとへのふあんやおそれが
生みだしたといわれています。

ゆうめいなおうかいたち

とても ふるくから日本にいて、ぼくたち人間にとってある
むかし話やおとぎ話にしょっちゅう出てくる ゆう名なおうかいが
います。
それは…

鬼・かっぱ・天ぐです

むかし話おん話

鬼	かっぱ	天ぐ
・つぶてりいいさん せつぶんのおに せんりのくつ もちたろう 一すんぼうし おだんごころころ	・はたりかキミろう エンコ(かっぱ) かっぱから逃げた男 かっぱのしかいが かっぱいわ 土佐エンコウ	天ぐ 天ぐとおしし しば天ぐたちとたぬき 天ぐのかくれみの 天ぐさまのはなが時々 しぶくちうちと天ぐ

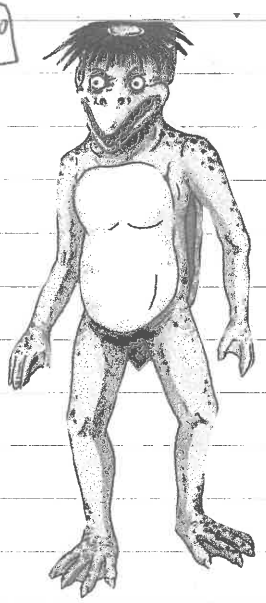
ぼくがすんでいるかんけんでは、
「鬼のいわや」という昔話があります。

それぞれのしょうかい

鬼

・しんだ人間が地ごくへおちる時、車をひいて
むかえにやってくる。
・さい人たちをせめたてげださないように
見はる。
・火をもってくる
・鬼がしまだいたもたろうにやっつけられた

かっぱ



・「河童」という名前は河の童、つまり河のこどもという意味
・地方でよび方がちがう
青森ではメドチ、ミズチ、石川ではドチガメ
四国ではエンコウ、100しゅるいじょうがある
・もとは、水中にすみ、いくちはいて人をくるしめる
・頭のてっぺんのさらの中にある水がエネルギーの源
・キュウリが人間のしり子玉がだいこらぶいつ
・すもうずきで人間をしょうぶした

天ぐ

・日本ではじめて目撃された。こしまは大きな音をたてて、そらをとこぎるりかうしの音がしたのだ
・赤いかおに高いはなでーつはの高りやくをはいた。もの手にはおうぎもちつばさがあって空中を自由にとびまわりとりの口ばしのような口をしたカラス天ぐもいる
・さまざまな天ぐしゅるがある
<天ぐたちは山中山ぶしゃをゆさぶりうす
<天ぐわに山とつかん山ちりるかぜのような高笑い
<天ぐつぶてどこからともなくパラパラと小石がとんでくる
山のゆっくりふしぎなげんしょうがあらわれる
むかしの人びとは天ぐのしわざだちがいないと思っていた

・絵はすべて、天天ぐ先生の「ようかい学入門」より

鬼は人をとってたべたり、天ぐはいろいろなじょうをつかうかこわいなと思いました

人間にきょうふをあたえていたようかいたちですが
もっとこわいようかいがいます。

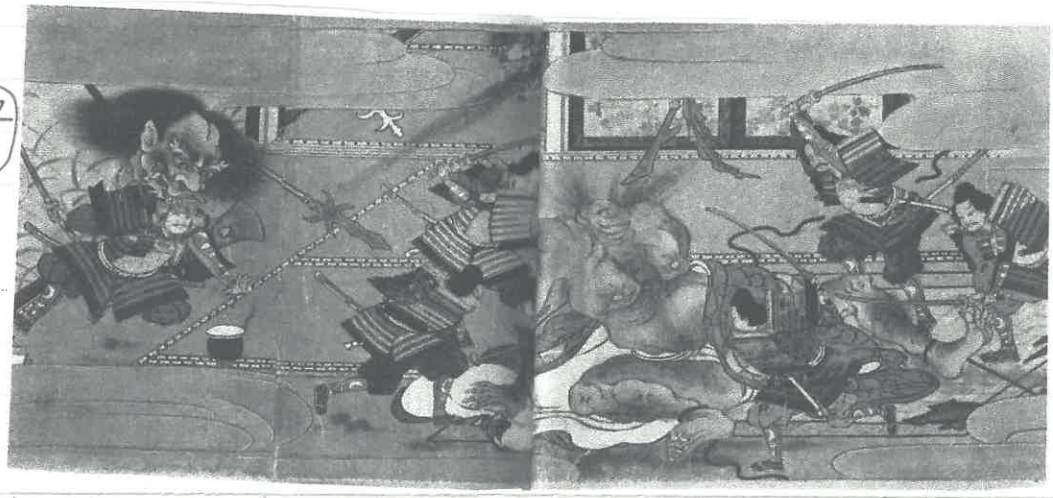
そ・れ・は……

日本三大あくようかい

ようかいの中でもっときょうあくでおそろしいようかいがいるようです。
日本三大あくようかいしょうかれ、「日本ようかいり聞き」の中で文が入る1学しゅ。みんなく学しゅの小まつかずひこしにていきされました。

①

しゅ天どう子



どんなようかい	おさけが大すきな鬼の首領のようできょうの大江山にすんでいた
わるさ	みやこをきょう回ったりひめやわかものをさらったりしあくを行をくりかえした
たいじほうほう	大すきなおさけをどくをいれられみなもとのよりみつにたのまれている時にくびをはねられた
こわさ	おこったしゅてんどうの首くびを切られて生くびになっても、よりみつにかみついたというこわさ

※みなもとのよりみつ　へいあん時代のぶしょう

②

玉もの前

どんなようかい	九尾のきつねが、せっせいのびゃくにばけて その時のけんかしゃに気に入られ、あく行をはたらく。
わるさ	女かんりしゃとは上こうにつかえる。 うつくしさと知しきが広しにとび 一はいのお気に入りになる。 のろいをかけられたとは上こうへしすがすがちに、しんにもかいめいできないびょう気にさせた。
たいじ方ほうとあさ	おんみょうじげんこうになるように殺生を となえたがにかられーどもいかい方。 にげておいつめられるし石になる。 そしてちかづく人間がどうぶつのいのちをうばいつづけた。

この石はさっ生石と名づけられ、700年上石のまま生きのをこうしつづけたそうです。
さっ生石はとち木けんなす町にあるらしい。

③すさのう

絵はすべて日本ようかい聞くより

どんな ようかい	のろい、うらみがつよい生きながら、天ぐになった九しんりょう。
わるさ	自分が治やくする日寺をうばわれくやしい思いをしていた。ほう元のらんし言うあこそいで去けて さぬき※りょうけいに※。しかりのねんが十さまらずおんりょうになった
たいじ ほうほう	のろいのねんをしずめるため白みね山に、おしこめた。それでも力さまらずあい風つがきょうに成りたい」とねがったりたのできょうの白みねしんぐうに力きりした
こわさ	自分の力がりがなあず、くやしい思いがつよくなり、かみやつめを切ることもせず、生きながらにして天ぐになったと言われる。ほう元のらんで自分のてきとなったものたちをつぎつぎにめつぼうさせた。のろいで元きょうを力から出ようとしたり大らんを起こした。それでもしかりのねんが力さまらず天ぐのもりょうの大まおうになった

※りょうけい　つみをおかした人をはなれじまなどにおいやるけいばつ

※おんりょう　自分がうけたあっかいにうらみをもち、たたりをした（わるいことが起こるようにした）

えっ!? ようかいがリグッズになる?

ようかいは、こわいむかしやみにひそみ人間たちの前にすがたをあらわすことはほとんどなかった。
しかし、なんいだいにはじめて、れきしの中にそういう平安いだいでは、ちまたで、あつめたおもしろい言葉やふしぎな話をかきとめた『説話集』も作った。
そこからようかいブームがおこり江戸いだいでは、ようかいのけんきゅうもはじまりようかいグッズが作られるようになった。

①ようかいずかん
『画図百鬼夜行』

1ページごとに色いろなようかいがえがかれ、ようかいのあらわれる場しょや、どんなことをしでかすかというせつめいもかいてある。

あやかし

長いへびのような体をもつうみのようかい。
その長さはふねの上をとおりすぎるのに3日もかかるという。
その体からあぶらがたくさんでてそのあぶらがげんいんでふねがしずむことがあるという。

おさかべ

ふるいしろにすむおう かり

人めんじゅ

山中のたに間に生える木で
花はまるで人のかおのよう。
しょりにわるい、わるいすぎるとそのま
まポトリとおちるいっぷ。

絵合はすべて
『大人く先生の②ようかい学入門』より
④『ようかいすごろく』

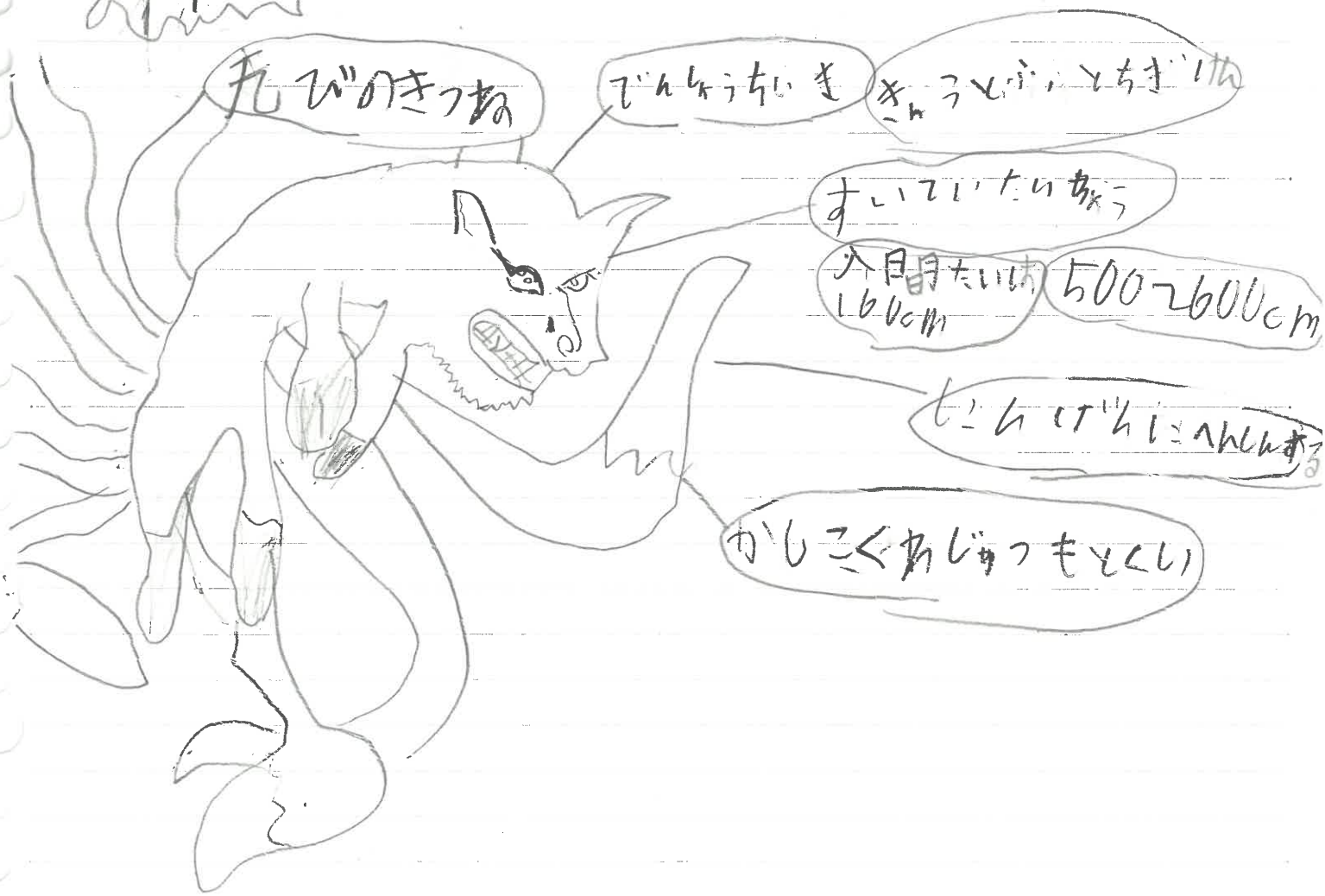
③『絵草子』
しゅりる絵本

③『キセルやわつけ
なしのこうげいひん』かっぱがおにぎつ
ないしのストラップ
がつくられた。

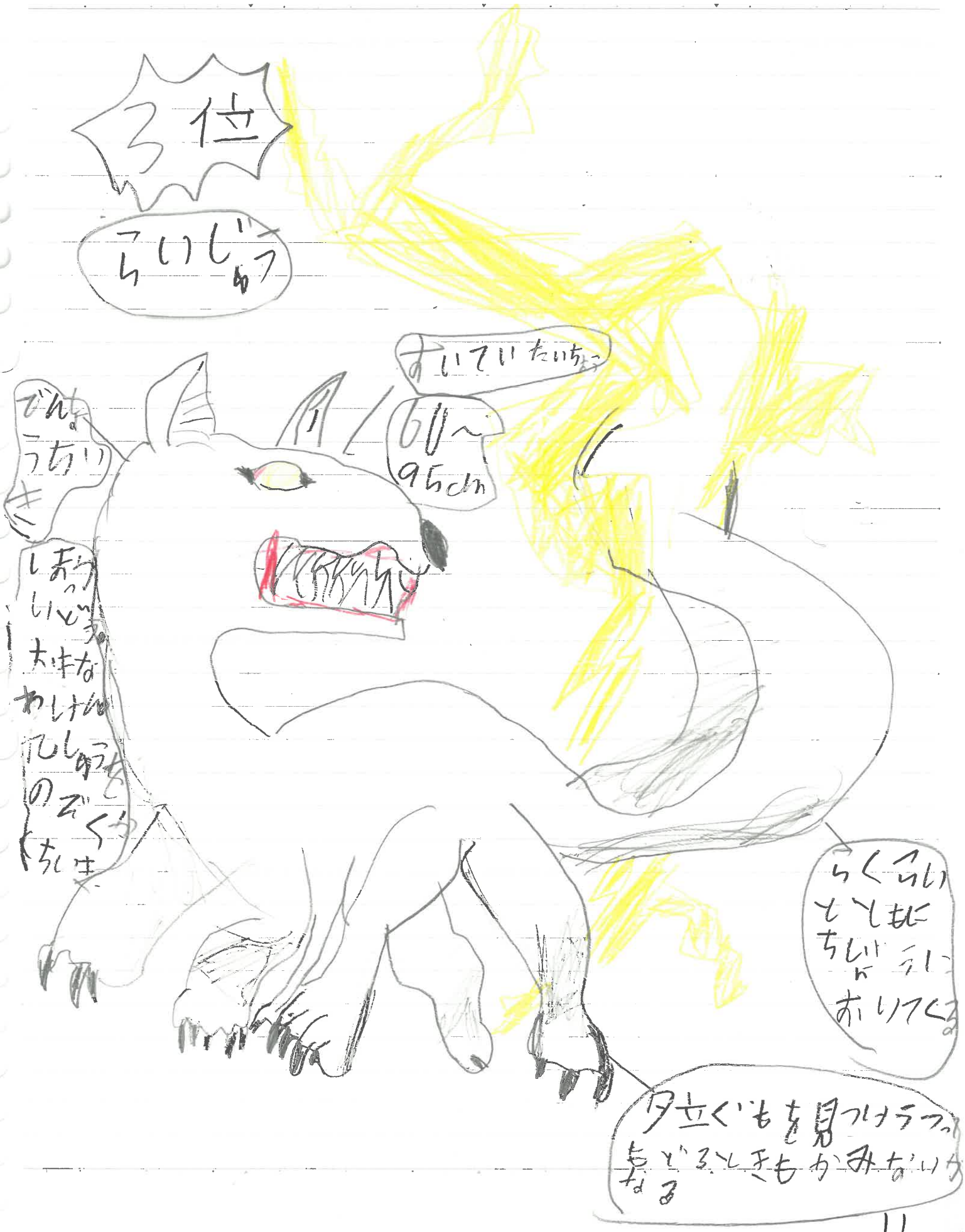
※ ― きざみたばこを
すうどうぐ。
― もちはこぶのにふり
さげたストラップ

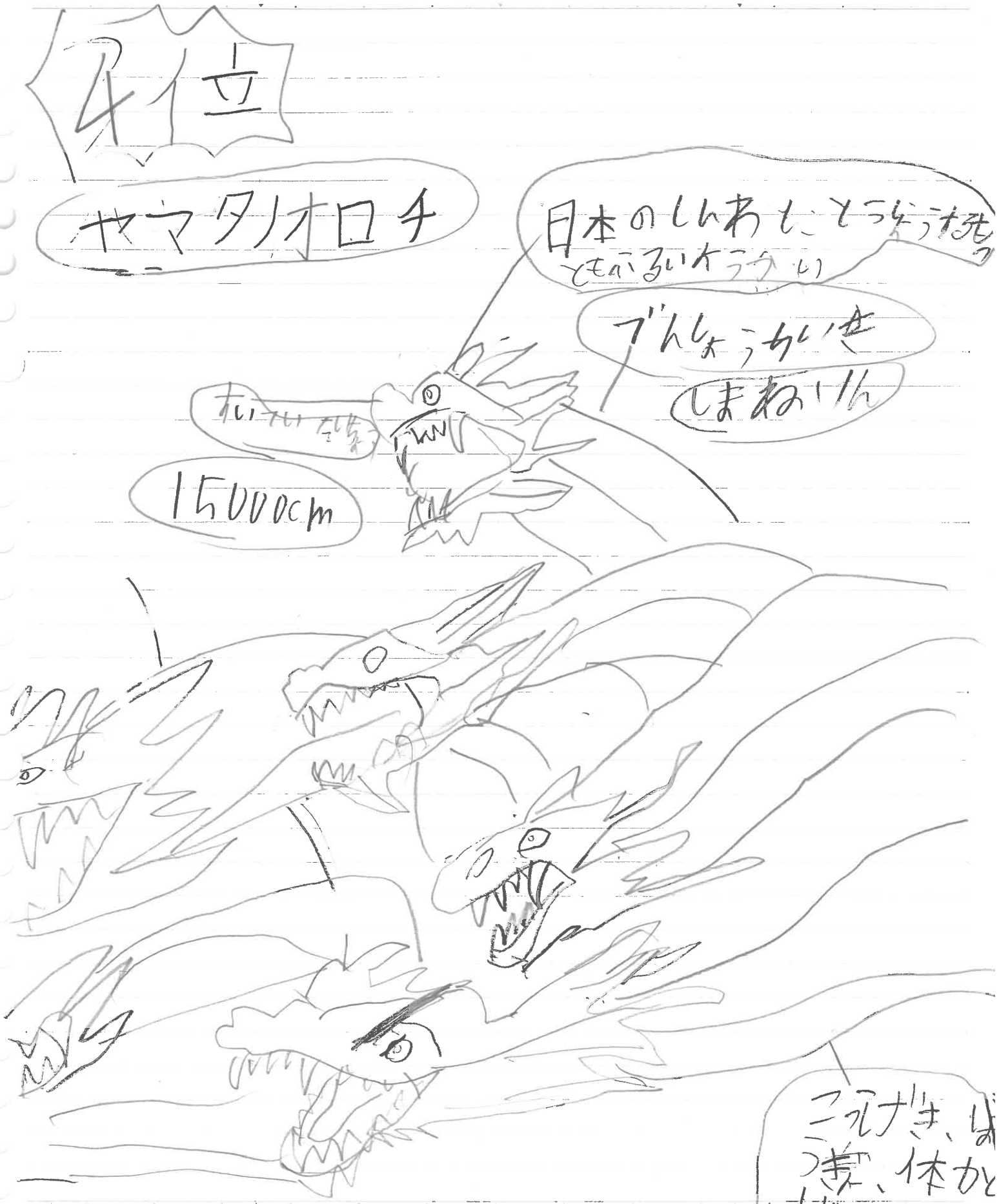
ぼくが思う カッコイイラメキングベスト5

1位



2位
しゅうじん
おこらせたら大こう水やたつまきと大きいがいちおこす
でんしょうちいき
ぜん国かく地
すいてい体長
雨がふらせたり大ジ漁にしてくれる
目玉はラクダ
角はしか
目はおに
耳は牛
うなじはへびはらはだはしが
ウロコはユイ
手のひらはトラにしたがたがしている


3位
らいじゅう
すいていたいちょう
60～95cm
でんきうなぎ
しおうのいと
大きなわしけ
のぞくちょう
らくらいとしたにちゅうおりてくる
夕立ぐもを見つけるとつ
ちどるとさもかみないな
なる


4位
ヤマタノオロチ
日本のしんわしょうかい
ブんしょうかい
しまねけん
15000cm
ごうけつ、ば
つぎ、体かと
しげき点の

第1位 カマイタチ

でんしょうちいき

とうしょくぶんとう神ぶつ

すいていたいちょう

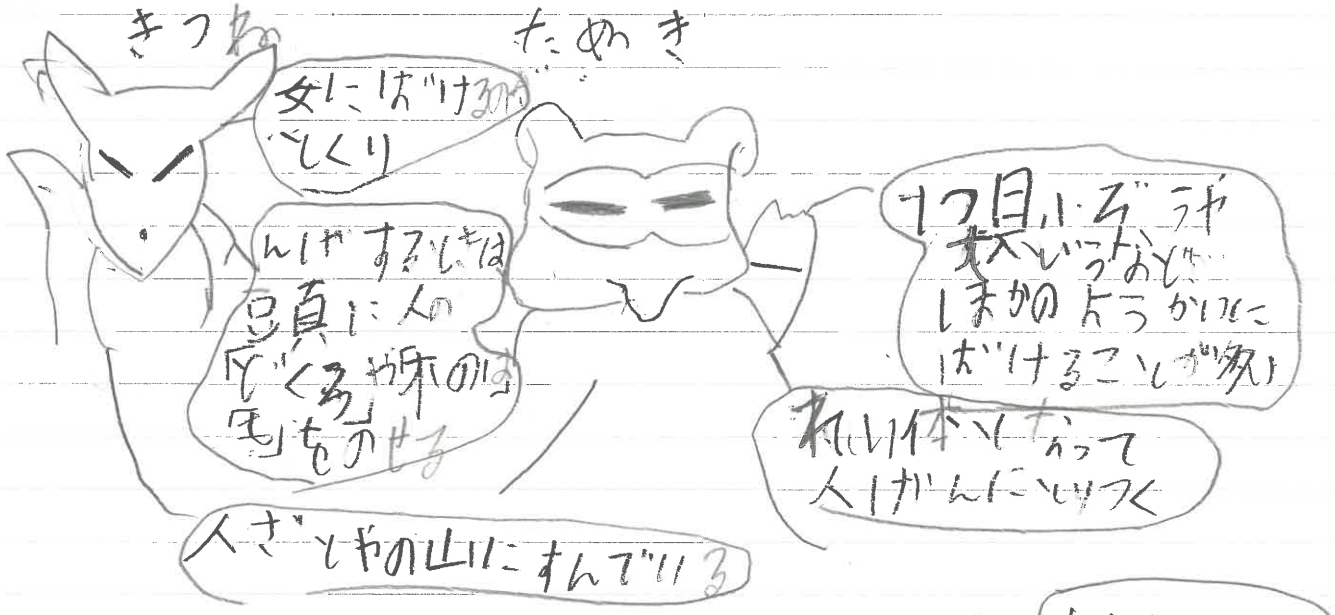
20〜50つん

むい風にのってあらわれるどいぶもので人間をきりつける

しにいたったりするしがいもあるので、カマイタチが本気になったらおそろしい。

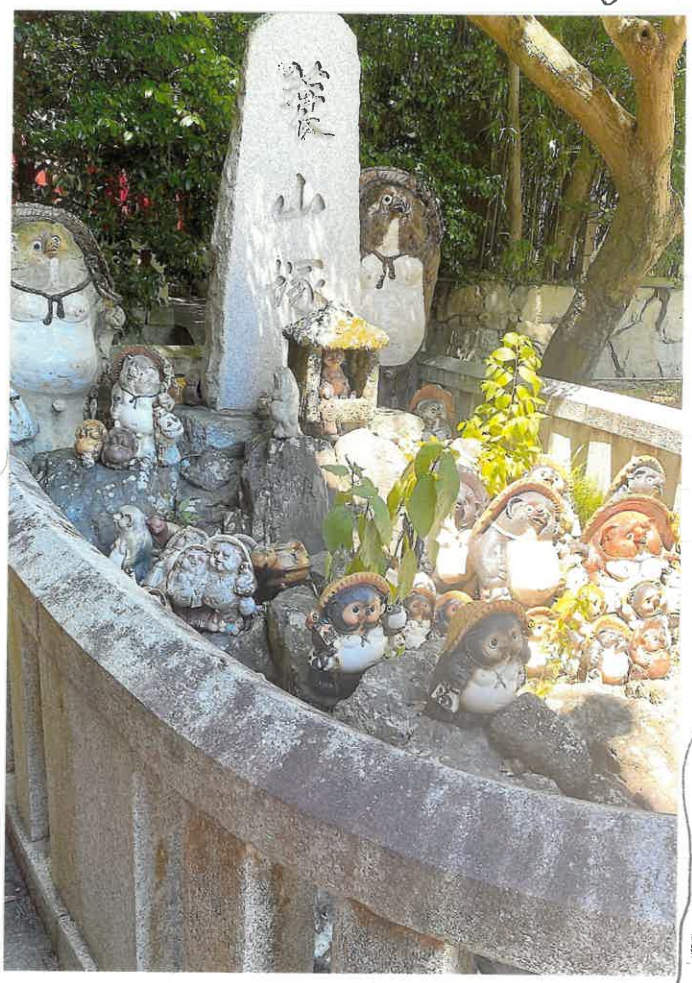
四国の妖怪かりでんせつ

むかしからきつねやたぬきが人をばかした話がたくさんありますが、その中でぼくのすきな妖怪がいた。この本に、やしまのたぬきの話がのっていたのでしらべてみました。



四国88かしょ だいぶんぶんだしちかしまつる。
とりいのわきにたぬきがいます。
たぬきは、しっぽがトクぶのやくそくがつかりかえかつり円まん、祝松
子だかれこめでまれるという言いつたえがあります。

みのやまぐち おまいりにきた人がたぬきのおきものをのこしていくそうです。



ここには、四国たぬきのそう大しょう「太三郎たぬき」がおまつりされています。
この太三郎たぬきは、「みの山大みょうじん」としてもたいせつされ、日本三大たぬきに

日本三大たぬき
・やしまの太三郎たぬき
・あわじのしばえもん
・さいのだん三郎たぬき

太三郎たぬきは、ばけるのうまい日本一。
ひしゃくのたぬきをつれて、しばえもんたぬきにばけくらべがっせんにいどんだりたぬきの大せんそう『あわたぬきがっせん』では、ちゅうさいをしたりしました。

太三郎たぬきのでんせつ

そう（むかしの中国）の名そう※がんいんが日本にきてなんへ行くと、山ちゅうに光かがやくものの気はいをかんじすぐにそこの土地へむかいました。そこで、もう目の名そうを山ちゅうまであんないしたのが太三郎たぬき。その時みのがさをつけたゴンいちのすがたであんないしました。※こうぼう大しがおとずれた日寺を向いかっこうであんないしました。これらのこうりょうにより、学もんの大切さをさとり、わしまにたぬきの大学をもうけて、多くのたぬきがしゅぎょうをつんでいます。
太三郎たぬきは、多くのぜん行をつんだため土地の土地ぬしのかみとして、今ではみの山大みょうじんとしておまつりされています。

※がんしゅん　ぶっ孝父でしゅぎょうする人たちがまもらなければいけないきまりを考えるためにきた

※こうぼう大し　が川出しんのしん言しゅうと言うしゅう教を広めた人

山の上だから山おいしおいしさんのちがただから
みんなんなんなんなんなんそう。
太三ろうたぬきはやさしいと思いました。

四国にはきつねがいない

ぜん国にはたぬきやきつねがはなしの話があります。
四国はたぬきの話が多くつたわっているようです。
その理由をしらべてみました。

むかし四国地方には、たぬきときつねがたくさんいました。けれどなかがわるく、ばかしあいをしたり、いたずらをしたりしました。
そこで人やたび人にいたずらをしたり、
大へんめいわくをかけてきました。
そこで山でいのおじいさんがたぬきーときつねーとくの話をしっかり聞かせてくださいました。

「きつねは本州につれていこう。たぬきは四国に!!」
と言いわたしました。
けれど気りえいのつれていこうはかわいそうなので

「せとないかいにてつのはしをかけたらりるしてやろう」
と言ってきつねを四国からつれていこうしました。

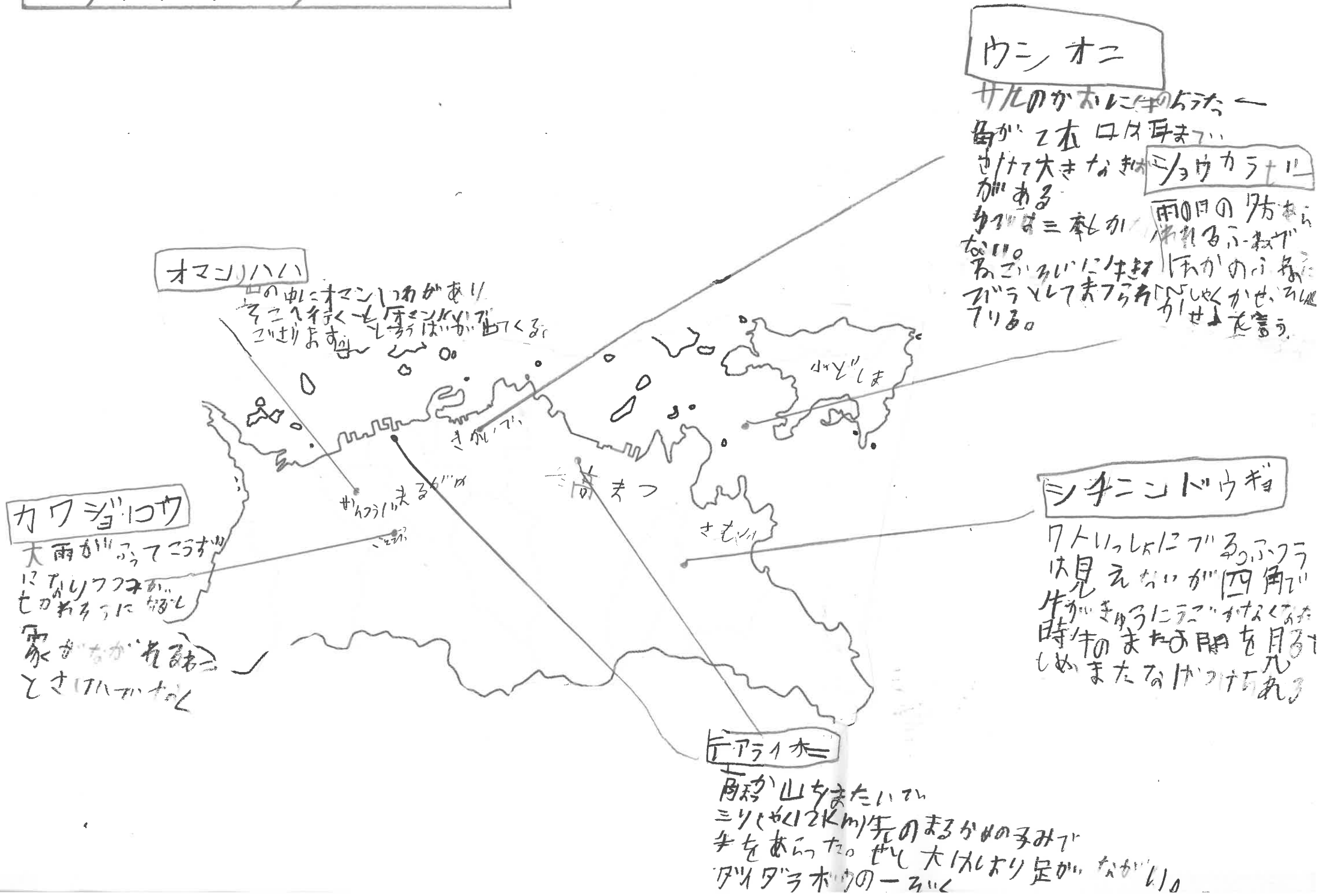
そして何百年前のことせとないかいにてつのはし
せとだいはしがかかりました。

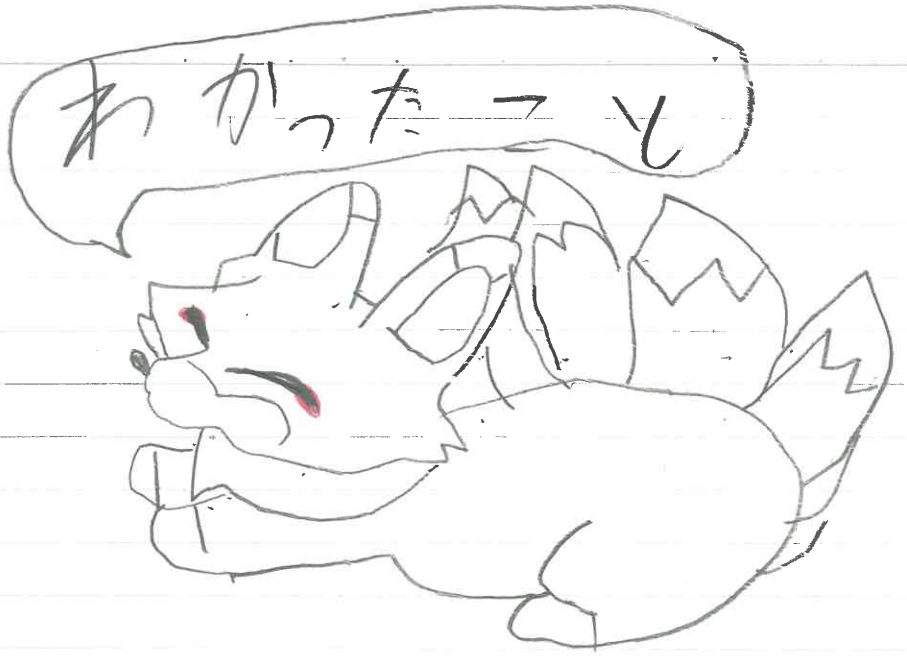
この大言をしたのがこうぼう大しだったとのことです。

だいたいたぬきの話がたくさんあるんだわ

こうぼうたいしがおだいりかなたぬき王国をつくってくれたんだ

かゝ川けんのドラかしゝ





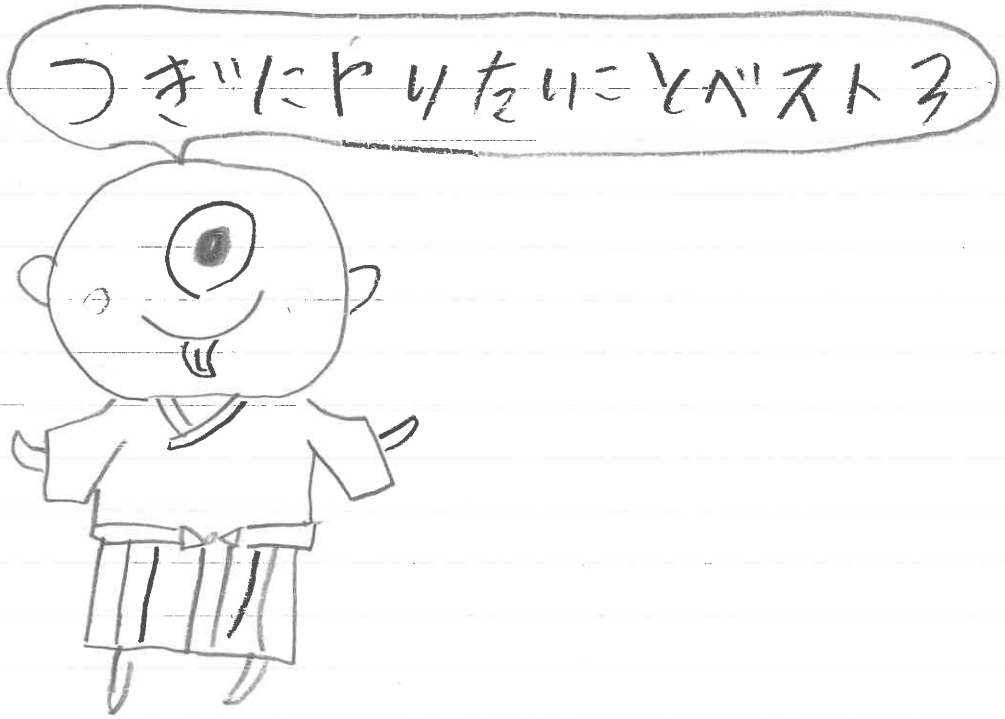
- 妖怪のむかし話がある。
- 妖怪の中でもとくにつよいものがいる
- 妖怪はこわいものだったが、ゲームになるほど人気がでた。
- 四国にはたぬきのでんせつが多い

しらべる前は家にある妖怪の本を読んで、絵を見ただけでこわいものだと思っていました。
しらべて見るとやっぱりこわかったし、とくに三大あくやつがいた、たいいされてもかんたんにやられなかったのがよいと思いました。

20

その中でもすごく天のうは、うらみがつよかったのでそれだけくやしさがあるからだと思いかわいそうにもなりました。
まもの前をしらべてどのくらいうつくしいのか気になりました。
九州のきつねがすきだからさっき石を見たいです。
こわい人うかいがグッズになったことを知った時びっくりしました。アニメ絵会本がかんなど今でものこっているから人うかいはだいじ人気だと思います。

つぎにやりたいことベスト3



1 (長かの人うかいのむかし話をしらべてみたい。
(大そう1000こ)

2 人めんじゅにあったらなにがそんなにおもしろいのか聞いてみたい。

3 かりいにはおうかがたくさんいたのでいおにがしまや牛おにのこと をしらべたい。

参考図書リスト

高松市夢みらい図書館

・大天狗先生の秘妖怪学入門　著者：富安陽子　発行所：株式会社少年写真新聞社

・ようかいひみつ大百科　超不思議な妖怪達を完全収録　著者：村上健司　発行所：株式会社永岡書店

・妖怪の日本地図5　中国・四国　著者：千葉幹夫、粕谷亮美、石井勉　発行所：株式会社大日書店

高松市中央図書館

・さぬきの狸（市民文庫シリーズ19）　著者：北條令子　発行所：高松市図書館

高松市立太田小学校

・妖怪図鑑　著者：常光徹　発行所：株式会社童心社

自分のもの

・日本妖怪異聞録　著者：小松和彦　発行所：株式会社講談社

インターネット

・民話の部屋「とんとむかしあったとさ」　https://minwanoheya.jp/genre/kappa/

作品の裏面に貼付してください。　↓個人提出の場合は記載不要です

「第12回 高松市 図書館を使った調べる学習コンクール」作品応募カード	学校用受付番号（学校記入欄）	作品番号（事務局記入欄）	
	4	中・夢・牟 国・香	受付No C-5

部　門	（□に✓を入れてください。） ☑小学校1・2年生の部　□小学校3・4年生の部 □小学校5・6年の部　□中学生の部
タイトル	大すきなようかいをしらべたよ
ふりがな 氏　名	たなか つばさ 田中 翼 ※作成者が複数の場合は全員の名前を記載してください。
学　校	高松市立太田　小学校・中学校　[2]年生